

臨床研究「入院時付き添い者への転落予防に関する指導が入院中の小児転落に及ぼす効果の検証
～過去の診療記録を用いた後ろ向き調査～」について

筑波大学附属病院 630 病棟では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

630 病棟では、入院中の小児の転落を防止するため、入院時ご家族への説明の徹底などの対策を講じております。本研究は、上記の対策が、小児の転落発生に及ぼす影響について明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

2013 年 12 月 1 日から 2019 年 6 月 19 日までに 630 病棟で検査・治療を受けた小児の患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019 年 12 月 31 日まで

④ 研究の方法

本研究は、診療記録を用いて調査を行います。2013 年 12 月から倫理委員会承認までに、630 病棟に入院し、サークルベッドを使用した小児の患者さんを対象として、診療記録からの情報を、パスワードを付した Excel に入力し、分析を行います

⑤ 試料・情報の項目

調査項目：年齢、性別、身長、入院日数、診療科、術式、手術部位(創部)、精神発達障害の有無、
外国籍の有無、入院時転落リスクの得点、「転落防止対策」指導の有無、転落の有無、
転落の発生日(入院からの日数および時刻)、入院時担当看護師の経験年数

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 看護部 山田 緑

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、診療記録の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。なお、すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

研究代表者：630 病棟看護師長 山田緑 (Mail: yamadam@times.hosp.tsukuba.ac.jp)

研究分担者：630 病棟看護師 前田昌哉 (Mail: s1930483@s.tsukuba.ac.jp)